

オープンが「メディカルジャパン東京」に出展
ブース来場でセミナー資料をプレゼント
～AI×RPA で病院 DX を“導入”から“成果”へ、
福島赤十字病院と医療 DX EXPO セミナーにも登壇～

オープングループ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高橋 知道）の子会社であるオープン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：石井 岳之、以下「オープン」）は、2026 年 10 月 7 日（水）～9 日（金）に開催される「第 9 回メディカルジャパン東京（医療・介護・薬局 Week 東京）」に出展いたします。

オープンの展示ブースでは、RPA「BizRobo!」をはじめ、生成 AI と RPA を組み合わせた「AI×RPA」による医療業務の自動化・効率化を提案します。

さらに、会期最終日の 10 月 9 日（金）には「医療 DX EXPO セミナー」に登壇。「導入で終わらない 病院 AI 活用の実践と成果創出」をテーマに、福島赤十字病院とともに、生成 AI や RPA を実際の病院業務に組み込み、成果につなげるための実践例を紹介します。

「AI を導入したものの、現場で十分に活用できていない」「具体的にどの業務から AI・RPA を活用すればよいかわからない」といった医療機関の皆さまに向けて、セミナーと展示ブースの両面から、医療 DX を実装・定着させるためのヒントを提供します。

第9回 メディカル ジャパン 東京 医療・介護・薬局 Week 東京

■医療現場の「AI をどう使う？」を、具体的な業務と成果で紹介

人材不足や業務負担の増大などを背景に、医療現場でも生成 AI をはじめとしたデジタル技術への期待が高まっています。一方、重要なのは AI や DX ツールそのものを導入することではなく、医療現場の具体的な業務に組み込み、継続的に活用できる仕組みをつくり、成果につなげていくことです。

オープンでは、AI を「働き手」として捉える“AI ワークフォース”の考え方のもと、生成 AI と、定型な処理を安定して実行する RPA などとを組み合わせ、人員不足、病床運用、算定漏れなど、医療機関ごとに異なる課題の解決を支援しています。

今回の展示ブースでは、こうした「AI×RPA による医療業務の自動化」をテーマに、病院・クリニックにおける具体的な活用方法をご紹介します。ブースでは病院からクリニックまで、医療機関の DX 推進度、展開範囲にあわせて製品ラインナップを選択できる RPA プラットフォームの「BizRobo!」、ク

クリニックのクラウド業務自動化を支援する「AUTORO」をはじめ、複数の電子カルテや経営管理・医事会計システムなどと組み合わせた業務自動化のイメージも紹介予定です。

■10月9日、福島赤十字病院と「病院 AI 活用の実践と成果創出」を紹介

会期最終日の10月9日（金）には、「医療 DX EXPO セミナー」に Automation 事業部 営業本部 第五営業部 部長の藤山 洋平が登場します。

<導入で終わらせない 病院 AI 活用の実践と成果創出>

日 時：2026 年 10 月 9 日（金）14:30～15:30

セミナー番号：DX-S7

カテゴリー：病院・クリニック／医療 DX・AI

会 場：セミナー会場 B（3 ホール）

参 加 費：無料

申 込 U R L：https://biz.q-pass.jp/f/12094/medical_t_seminar26/seminar_register

※申込にあたっては、「第9回メディカルジャパン東京」の来場登録が必要です。



10 / 9 金

14:30 ▶ 15:30
幕張メッセ

講演①：医療機関における AI ワークフォース事例・実装・ポイント

— 導入のみで終わらせず、成果を追求するために

登壇者：オープン株式会社 Automation 事業部 営業本部 第五営業部 部長 藤山 洋平

概 要：AI を「働き手」として配置する AI ワークフォースの考え方をもとに、人員不足・病床運用・算定漏れなど、病院ごとに異なる課題に生成 AI と RPA 等のワークフローを組み合わせ、実際の運用から成果創出までつなげた複数医療機関の事例を紹介します。

講演②：ワンクリック AI と付加価値を生む RPA による次世代病院 DX への挑戦

登壇者：福島赤十字病院 事務部 経営企画課 兼 医療 DX 推進室 経営企画課長 兼 医療 DX 推進室長 二階堂 雄平 氏

概 要：経営改善や現場の行動変容につながる RPA、医療情報や音声入力からの要約を担う生成 AI、さらに両者を融合したハイパーオートメーションについて、年間 9 万件の自動登録や増収効果などの具体的な成果とともに紹介します。

■セミナー終了後はオープンプースへ、講演資料も後日送付

セミナーで紹介した内容について「自院の場合はどのような業務に活用できるのか」「AI と RPA をどのように組み合わせればよいのか」など、より具体的に知りたい方は、ぜひオープンの展示ブースへお越しください。セミナー終了後にオープンプースへお越しいただき、「講演資料希望」の旨をスタッフへお申し付けいただいた方には、後日、講演資料をお送りします。

- ・ 展示会名称：第9回メディカルジャパン東京（医療・介護・薬局 Week 東京）
- ・ 会 期：2026年10月7日（水）～9日（金）10:00～17:00
- ・ 会 場：幕張メッセ
- ・ 主 催：RX Japan 合同会社
- ・ 開催概要：<https://www.medical-jpn.jp/tokyo/ja-jp.html>

▼オープンの展示ブースについて

医療機関の100以上の業務を

AI × RPAで自動化!



受診課

- 診療予約受付
- 外来データ提出調整
- 診療科・医師別の受診案内表示
- レセプトチェック
- レセプト再審査依頼

情報システム部門

- 顧客・医療従事者アカウント作成
- システム障害発生時の対応
- 業務内容チェック
- 業務開始前チェック
- 電話カへのデータワーク作成

看護部

- 看護記録入力チェック
- 処方箋入力チェック
- 検査結果入力チェック
- 処方箋の管理・確認
- 病室の巡回業務サポート

総務・経理・医療安全

- 給与計算・給与振込
- 給与入力業務自動化
- 経理業務自動化
- 経理業務改善効果
- 医師の外出管理システム

薬剤部

- ハリズマの管理
- 処方箋の管理
- 処方箋の管理・確認
- 処方箋の管理・確認

リハビリテーション部門

- 患者の管理・入力・管理
- FIM入力の確認・管理
- 処方箋の管理・確認
- 処方箋の管理・確認

放射線科・クリニック

- 処方箋の管理・入力・管理
- 処方箋の管理・確認
- 処方箋の管理・確認
- 処方箋の管理・確認

AIでさらに広がる自動化業務

- 診療予約受付
- 診療科・医師別の受診案内表示
- レセプトチェック
- レセプト再審査依頼

業務作成・情報連携

- 診療予約受付
- 処方箋の管理・入力・管理
- 処方箋の管理・確認
- 処方箋の管理・確認

データ連携・情報連携

- 診療予約受付
- 処方箋の管理・入力・管理
- 処方箋の管理・確認
- 処方箋の管理・確認

業務作成・情報連携

- 診療予約受付
- 処方箋の管理・入力・管理
- 処方箋の管理・確認
- 処方箋の管理・確認

業務作成・情報連携

- 診療予約受付
- 処方箋の管理・入力・管理
- 処方箋の管理・確認
- 処方箋の管理・確認

業務作成・情報連携

- 診療予約受付
- 処方箋の管理・入力・管理
- 処方箋の管理・確認
- 処方箋の管理・確認

業務作成・情報連携

- 診療予約受付
- 処方箋の管理・入力・管理
- 処方箋の管理・確認
- 処方箋の管理・確認

業務作成・情報連携

- 診療予約受付
- 処方箋の管理・入力・管理
- 処方箋の管理・確認
- 処方箋の管理・確認

業務作成・情報連携

- 診療予約受付
- 処方箋の管理・入力・管理
- 処方箋の管理・確認
- 処方箋の管理・確認

オープンのブースでは、医療機関での AI・RPA 活用を「具体的な業務」と「成果」の両面から紹介します。病院・クリニックにおける 100 以上の業務を想定した活用例をはじめ、医事課、情報システム部門、看護部、薬剤部、リハビリテーション部門、在宅医療・クリニックなど、部門ごとにどのような業務を自動化できるのかをわかりやすく展示します。

病院・大規模医療機関からクリニックまで、施設規模や業務課題に応じた自動化をご相談いただける
展示内容となっています。

■オープン株式会社 (<https://open.co.jp/>)

- ・ 本社所在地：東京都港区西新橋 3-3-1 KDX 西新橋ビル 3 階
- ・ 設 立：2013 年 7 月
- ・ 代 表 者：代表取締役執行役員社長 石井 岳之



- ・資 本 金：3,000 万円
- ・事 業 内 容：スマートロボット（RPA、AI）を活用した情報処理サービス、コンサルタント事業、アウトソーシング事業、デジタルマーケティング、オンライン広告事業

*本ニュースリリースに記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。